



平成30年2月19日

新年度から平和科学研究センターを
「広島大学平和センター」に発展させ機能強化を図ります

平成30年4月1日から、広島大学平和科学研究センターは「広島大学平和センター」に発展させ、平和に関する研究・教育においてこれまで以上に学内外で中心的役割を担えるよう機能強化を図ります。

平和科学研究センターは昭和50年（1975年）7月8日に発足した日本最初の平和学の学術的研究機関です。

当センターは、平和科学に関する研究・調査と資料の収集を行うことを目的としており、国際シンポジウムや紀要等を通して研究成果を発信してきました。それに加えて、最近では、広島平和文化センターなど、国内外の平和関連機関と積極的にネットワークを構築したり、本学の教養教育「平和科目」等の企画・運営に携わったりしています。

今後は、教養教育にとどまらず、学内で展開する「平和」に関する教育プログラムに主体的に参画します。また、研究面では、学内外に散在する平和に関わる研究者や機関と連携体制を整えて「ヒロシマ平和研究」領域、「グローバル平和研究」領域の2つの研究領域を確立します。

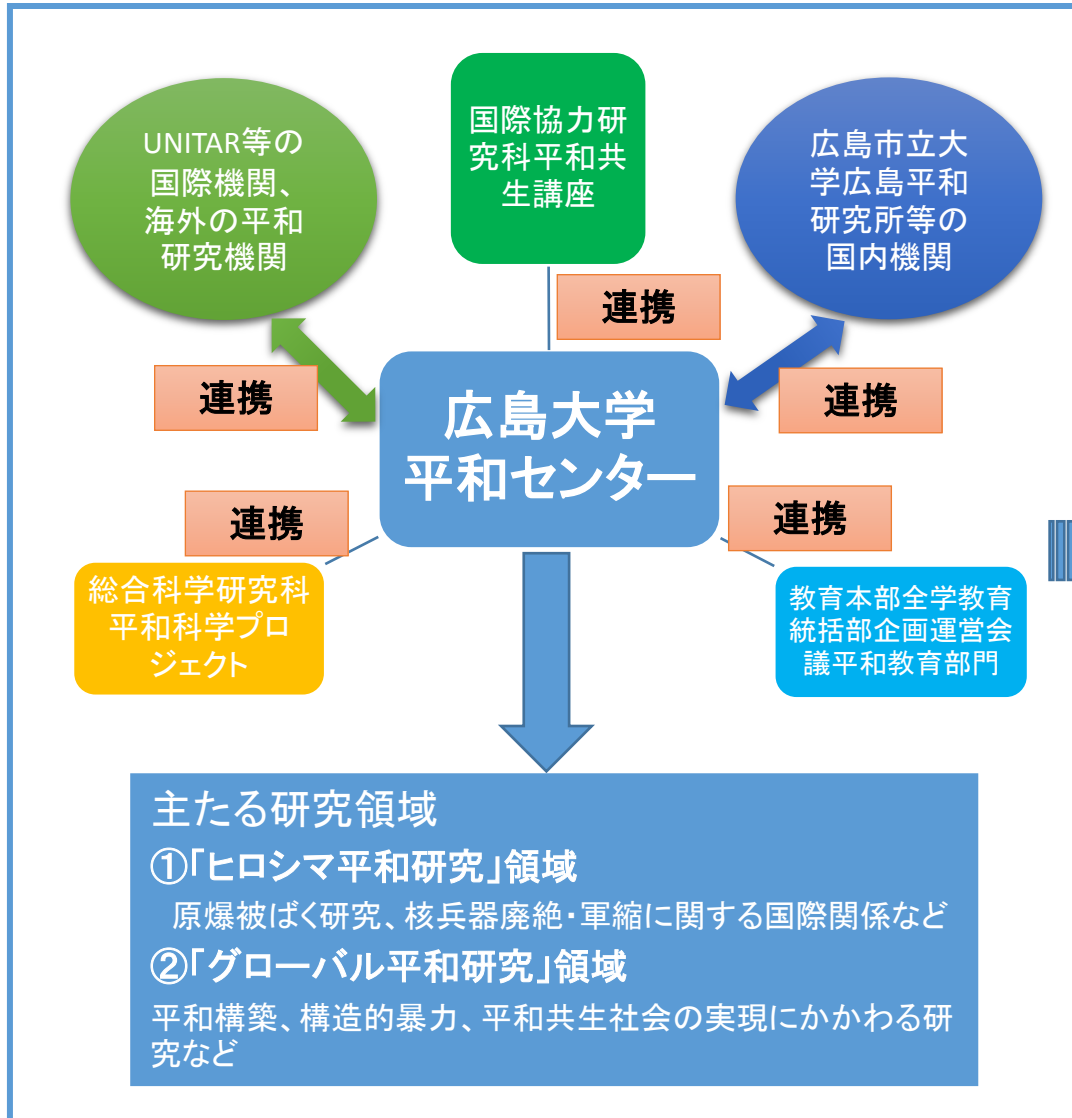
そのほかにも、東千田旧理学部一号館跡地の保存・活用に関する企画立案にも積極的な参画を進めます。

【お問い合わせ先】

広島大学平和科学研究センター
センター長 川野徳幸（かわの のりゆき）
〒730-0053 広島市中区東千田町 1-1-89
TEL:082-542-6975 FAX:082-245-0585
E-mail: heiwa@hiroshima-u.ac.jp

広島大学平和センター将来構想

学内の既存の人的リソースと有機的に連携し、機能強化を図り、教育の場に還元する



- * 教育力の強化
- ① 学部教育、大学院教育↓「平和学」・「平和研究」学士号、修士号、博士号検討
 - ② 教養教育「平和科目」企画・運営
 - ③ 森戸高等教育学院への参画
 - ④ 東千田・旧理学部一号館跡地で展開する平和教育・平和研究拠点構想への参画
 - ⑤ 学内で展開する「平和」に関する教育プログラムへの参画
 - ⑥ 国内外での平和教育の提供（社会人を対象としたものも含む）
- * 研究力の強化 平和学・平和研究における広島大学の国際的影響力の向上